

R3年4月から
スタート

諏訪市見守りネットワーク事業

諏訪市見守りネットワーク事業とは？

諏訪市見守りネットワーク事業とは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、市と民間事業所、警察署等の協力機関が連携し、異変や行方不明が発生した場合に、早期に気付き必要な支援につなげる仕組みです。

●事前登録が必要

行方不明発生

家族から搜索依頼

警察署 市役所へ連絡

《協力事業所との連携》
●行方不明者の搜索協力
●行方不明者情報を防災無線、防災メール等で配信



地域の
協力事業所

搜索に協力

日常の見守り

異変の発見

《協力事業所》
異変に気付いたときは、
市役所へ連絡

市役所は協力機関と連携
して必要な支援につなぎ
ます



～認知症高齢者を介護されている方へ～

諏訪市見守りネットワーク事業へ登録しませんか？

- ① 事業を利用したい方やその家族が申請します
認知症により行方不明になる可能性のある高齢者の氏名や写真、身体的特徴などを事前に登録をします。登録情報は、諏訪警察署と共有し、必要時に役立てます。
- ② 行方不明になった場合、事前に登録した内容を家族の同意の上、協力事業所や関係者に情報提供し、搜索・保護活動を行います。

見守りシール交付事業（QRコード付き見守りシール）も併せてご利用ください。
シールには登録番号とQRコードが記載されており、行方不明時に発見者が携帯電話で読み込むことで直接家族に通知され、速やかな身元確認・保護につながります。詳しくはご相談ください。

登録対象者や申請方法など詳しくは下記へお気軽にご連絡・相談ください。

●事前登録についての申請・事業についての問い合わせ●

高齢者福祉課（諏訪市地域包括支援センター）

住所 諏訪市高島1丁目22-30 ☎ 52-4141(内線 291・292・298)